NEWS

目次

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度
大震災救援奉仕プロジェクト委員会
委員長　阪崎健治朗
Email: disaster_relief@rid2510.org
URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

目次

Vol.00	南相馬市視察報告	2011/06/11
Vol.01	東日本大震災に対する復興支援について（その 1）	2011/07/11
Vol.02	「放射線測定器 120 台」贈呈プロジェクト	2011/08/11
Vol.03	「高田まつばら物語」購入・英訳プロジェクト	2011/08/11
Vol.04	贈呈された「放射線測定器」	2011/09/11
Vol.05	「放射線測定器」贈呈式	2011/09/11
Vol.06	東日本大震災に対する復興支援について（その 2）	2011/09/05
Vol.07	「浜辺と海をきれいにする会」からご寄付	2011/09/14
Vol.08	「支援ストラップ」購入のお願い	2011/10/11
Vol.09	皆様の支援金は大きく育ちます。	2012/02/22
Vol.10	福島キッズキャンプ　IN　福島＜春編＞	2012/02/27

NEWS

Vol.00　（2011/06/11）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度
大震災救援奉仕プロジェクト委員会
委員長　阪崎健治朗
Email: disaster_relief@rid2510.org
URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

国際ロータリー第 2530 地区（福島県）南相馬市視察　報告

2011 年 3 月 11 日に発生した「東日本大震災」の被害地域の一つである第 2530 地区（福島県）内の南相馬市（緊急時避難準備区域）を 2011 年 6 月 10 日（金）に、佐々木ガバナー、熊澤ガバナー・エレクト、出村地区財団委員、竹原札幌北 RC 会長、佐々木札幌北 RC 幹事、佐々木札幌北 RC 職業奉仕委員長と私の計 6 名で、被災地方々からの生の声を聴き、どのような支援ができるかを探るべく視察訪問をした。

福島空港で味戸パスト・ガバナー、須賀川ばたん RC の方々から出迎えを受け、郡山市までの移動中の味戸須賀川ばたん RC 会長の「淡々としながらも復興に前向きの被害状態説明」に徐々に緊張感が高まった。

郡山市で根本ガバナー・エレクトらと打ち合わせ南相馬市に向かった。南相馬市の視察場所まで 2 時間 30 分間、自己紹介、今回の視察の目的などを話し合ったが、『福島に目を向けてくれてうれしく思います。勇気がでます。』には感動した。

南相馬市内に到着してからは、酒井ガバナー補佐（南相馬市区域）の案内で、1）福島第 1 原発 20km 圏内（立入り区域）の境界、2）津波被害で集落がなくなった場所、3）船が陸地に残された場所、4）有名なサーフボードポイントの北泉の被害、5）北泉にある火力発電所の被害などを丁寧な説明を受けながら視察をした。津波被害報道に接していたわけであるが、現地に行くとその被害の大きさに、「絶句」するばかりであった。

この視察では、放射線を測定しながらのバス移動であった。郡山市付近では、ほぼ正常値（0.03 マイクロシーベルト/時）を示していたが、南相馬市に向かう途中の「計画的避難区域（放射線が高い区域）」では、1.2 マイクロシーベルト/時と値が跳ね上がる。口には出せないが、それは恐怖であった。

津波による被害にはもちろんだが、この「見えない恐怖」である放射線は、大人にも、子供にも大きく影響を与えている。

本視察の目的は、「どのような支援ができるかを探る」ことであったが、「放射線測定器」を寄贈し、使用していただくことは、「見えない恐怖」の放射線に対しての被爆量制御はもちろんのこと、心のケアーに貢献できるものと強く感じた。なお、視察後に開かれた当該委員会では、会員皆様からの「義援金」を活用しながら、マッチング・グランドによる「放射線測定器寄贈」プロジェクトを鋭意模索中である。

最後に、言い尽くせないほどお世話になった関係者各位に心から感謝申し上げたい。

NEWS

Vol.01　（2011/07/11）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度
大震災救援奉仕プロジェクト委員会
委員長　阪崎健治朗
Email: disaster_relief@rid2510.org
URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

東日本大震災に対する復興支援について（その 1）

１．義援金の報告（2011 年 6 月 30 日現在）

地区義援金の総額：20,943,803 円
ガバナー会への拠出金額：14,671,555 円
地区義援金の残金：6,272,248 円

２．委員会の方針と行動計画

１）基本方針
・基本的な活動は、あくまでもクラブやロータリアンが主体であること。
・中・長期的視点になって取り組むこと。

２）義援金の使途
１　当地区と被災地の地区やクラブとの連携を深め、ロータリー間の友情支援をおこなう。

２　被災地である福島県の「須賀川ぼたん RC と郡山西 RC」の保育所、幼稚園等に「放射線測定器」120 台を贈呈する。この贈呈は「日本・太平洋諸島地震災害復興基金」 のマッチング・グラントを利用した総額 811 万円のプロジェクトであり、1）RI 財団（Funds from TRF）から 388 万円、2）地区活動資金（DDF）から 270 万円、3）札幌北 RC が 64 万円、4）地区義援金から 90 万円の支出予定である。

３　要望に従い引き続き「放射線測定器」の提供もおこなう。

４　今後、相手先からニーズをもとめ、情報を入手次第、検討し、追加の使途を設定する。
５　ガバナー会で示された「5　for　1」(1 つの被災クラブを 5 つの非被災クラブで支えていこう)に関しては、使途よりも進め方として理解し、必要であれば、ガバナー補佐にも協力要請も含め、検討する。
３）目標募金額　年度１,０００万円（5,000 円／人）とする。

３．活動に関して

この度の活動は中期的視野でお取り組頂きたく、この機会に、

①できるだけ、クラブの創意によって様々なイベントやチャリティプログラム、ガレージセール、節食分の提供などクラブが一体となってお取組みをお願い致します。

②海外からの義援金については日本円に換金してご送金下さい。

４．お願い事項

１）地区からの要請やクラブの情報などの交換のために、地震担当者のご登録をお願いしておりますので、未登録のクラブは早急にご一報下さいますようお願い致します。
なお、http://rid2510.org/disaster-relief/?page_id=41 の連絡員登録から氏名、所属クラブ、メールアドレスを登録可能です

３）振込先　　北洋銀行石山通支店（４７８）口座番号　普通　３８２５２７１
ＲＩＤ２５１０大震災救援奉仕プロジェクト委員会　委員長 阪崎健治朗
（フリカナ：アールアイディ二ゴイチゼロダイシンサイ・・）

５．連絡先

（１）地区事務所（札幌市中央区大通西１１丁目・大通藤井ビル）

（２）委員は事務所に定席しておりませんので、連絡は大変恐縮ですが、ＦＡＸあるいはメールでいただけるようお願いしたい。
ＦＡＸ　０１１－２０７－２５１２
E-mail：disaster_relief@rid2510.org

NEWS

Vol.02　（2011/08/11）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度
大震災救援奉仕プロジェクト委員会
委員長　阪崎健治朗
Email: disaster_relief@rid2510.org
URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

「放射線測定器 120 台」贈呈プロジェクト

1「放射線測定器　120 台」贈呈プロジェクト

福島県南相馬市の視察を通して、「放射線測定器」を寄贈し使用していただくことは、見えない放射線に対しての被爆量制御はもちろんのこと、心のケアーに貢献できるものと強く感じました。

そこで、RID2530（福島県）の須賀川ぼたん RC, 郡山西 RC 地域の保育所等に 120 台の「放射線測定器」を寄贈するプロジェクトを立ち上げ、「ロータリー日本・太平洋諸島地震災害復興基金」（以下　「地震災害復興基金」）を用いたマッチング・グラント（MG）を適用するべく模索をしました。

2．チーム

「地震災害復興基金」を用いた MG は、1）少なくとも 2 カ国のロータリー・クラブまたは地区により提唱、計画、実行、完結すること。2）申請者、被災地である福島、岩手・宮城、茨城の各地域の地区およびそのクラブであること。の条件がつきました。このため、チームとして以下の 7 つの地区・クラブとなりました。

・実施国協同提案者（申請者）: 1）RID2530（福島県）の 2）須賀川ぼたん RC、3）郡山西 RC

・援助国協同提唱者 : 4）Bangkok Klonthey RC（バンコク　クロンシーRC）、5）Thailand NONG KHAI-RC（タイ ノンカイ RC）

・実施国国内支援者 : 6）RID2510（北海道西部）、7）札幌北 RC

短期間に、タイ王国のクラブから支援を取り付けることができたのは、国際奉仕（WCS）委員会の長年に渡るコミュケーションの賜物です。

なお、MG 番号とクラブ・地区組み合わせは以下の通りです。

MG#75435 MG#75439	Sukagawa Botan RC RID2530 Bangkok Klongtoey RC D3350 Sapporo North RC RID2510
MG#75441	Koriyama West RC RID2530 Nongkhai RC RID3340 RID2510

3．資金

申請締切り期日まで 10 日間、RI 財団の仮承諾が申請してから 3 日後、正式承諾が 12 日後と非常に速いスピードでプロジェクトは進められました。

資金は 815 万円で内訳は以下の通りであり、今回、クラブから集まった復興支援金からの支出が 95 万円（12%）と少ないと感じられる方もいらっしゃいますが､RI 財団と地区資金で 80%を占め、長年の当地区ロータリーアンの寄付の貢献が大きいことが分かります。

項目	金額	比率
Funds from RJDRF※	387 万円	47%
RID2510 地区資金（DDF）	270 万円	33%
地区支援金	94 万円	12%
札幌北 RC	64 万円	8%
計	815 万円	

※RJDRF : Rotary Japan 2011 Disaster Recovery Fund 「地震災害復興基金」

NEWS

Vol.03　（2011/08/13）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度
大震災救援奉仕プロジェクト委員会
委員長　阪崎健治朗
Email: disaster_relief@rid2510.org
URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

「高田まつばら物語」購入・英訳プロジェクト

1「高田松原ものがたり」とは

「高田松原ものがたり」は、国指定の名勝･高田松原の歴史や自然環境について分かりやすく紹介したカラー冊子（B5 版）であり、2009 年に陸前高田ロータリークラブで発刊されました。

市内の小中学校や図書館、博物館などに配布し、子どもたちに郷土の歴史を学びながら自然を愛する気持ちを養ってもらうことを目的に、会員の佐々木松男さん（高田活版社長）を中心に作業を進められました。

2011 年 3 月 11 日に東日本大震災が発生しました。津波で壊滅的な被害を受けた岩手県陸前高田市では、日本百景に選ばれた名勝「高田松原」も無残に削り取られ、約 7 万本の松林のうち 1 本だけは津波の猛威を耐え、瓦礫の中で空に向かって立っている様子が、『1 本残った「希望の松」』として報道されました。

陸前高田 RC はでは、2010-2011 年度の伊東会長と佐々木松男幹事の体制が、そのまま続投することとなったそうですが、会員継続を意志表示された会員は、数名のみだそうで、陸前高田 RC としての組織的な活動も極めて厳しい状況と聞いています。

そんな中、佐々木松男氏は、震災後の被害等を書き込んだ大改訂版として、写真冊子「高田松原ものがたり－消えた高田松原－」を発行されました。

『涙なくしては読めませんでした。』とコメントを寄せるロータリーアンもいる圧倒的な内容となっています。

2．英訳してタイの子供達へ

国際奉仕委員会（WCS、手塚貴志委員長）では、陸前高田 RC の現状を知り、少しでもお役に立ちたい思いから、写真冊子「高田松原ものがたり－消えた高田松原－」を 100 冊購入することを決定しました。

そして、WCS 事業や「放射線測定器」贈呈プロジェクトでお世話になっている Bangkok Klonthey RC（バンコク　クロンシーRC）、Thailand NONG KHAI-RC（タイ　ノンカイ RC）のロータリーアンはもちろんのこと、特にその地区の子供達に東日本大震災の非常さを理解していただくために、出村知佳子地区ロータリー財団委員が英訳して、寄贈することになりました。

「We are one ～みんな、ひとつ～」がまた一つ増えることを願っています。

NEWS

Vol.05　（2011/09/05）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度

大震災救援奉仕プロジェクト委員会

委員長　阪崎健治朗

Email: disaster_relief@rid2510.org

URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

贈呈された「放射線測定器」

機種選定

RID2530（福島県）の須賀川ぼたん RC,郡山西 RC の保育所・幼稚園等に贈呈する「放射線測定器」選定にあたり、以下のことを考慮する必要がありました。

1）120 台で、800 万円程度に収まること。（1 台 6.6 万円以下）

2）同じ機種 120 台を購入でき、短納期であること。

3）実績があること。

このような中で、福島県側の窓口である安藤氏（郡山西 RC）の尽力で、「DoseRAE2」の購入が決定されました。

そのマニュアルの中では、『DoseRAE 2 パーソナル線量計は、原子力発電所、核燃料や核成分施設、核廃棄物処理施設、放射線源管理、核医学、環境モニタリング組織向けに特別に設計され、幅広い範囲で放射線を迅速に検出できると共に、エネルギー補正済みなので表示が正確です。』

となっています。

＋RC ストラップ

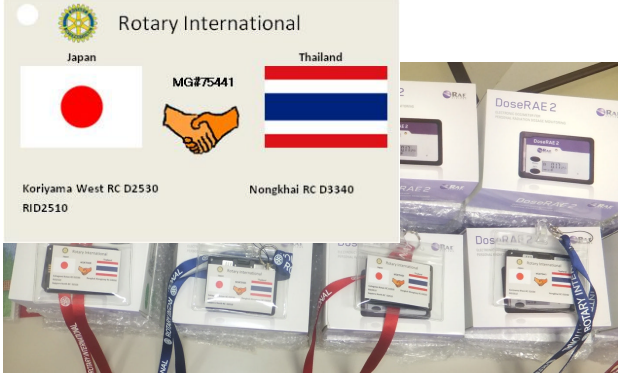
標準では、カードホルダーの中に、「測定器」を入れて使用することになっていましたが、そこに、ストラップを追加し、落下防止と両手が使える等の使用上に考慮しました。

＋日本語マニュアル（がんばろう福島！）

取扱説明書は英文のため和訳され、表紙に復興支援の気持ちを込めて、「がんばろう福島！」と記載し贈呈しました。

＋MG カード

MG の組み合わせが分かるように、ホルーダーの裏に 3 種類の MG カードを入れています。



NEWS

Vol.05　（2011/09/11）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度
大震災救援奉仕プロジェクト委員会
委員長　阪崎健治朗
Email: disaster_relief@rid2510.org
URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

「放射線測定器」贈呈式

被災地のニーズを把握するため、2011 年 6 月 10（金）に行った福島県相馬市視察を通して、「放射線測定器」を寄贈し、使用していただくことは、「見えない恐怖」の放射線に対しての被爆量制御はもちろんのこと、心のケアーに貢献できるものと強く感じました。

そこで、RID2530（福島）、RID3340（タイ王国）と当地区で、RI 財団のマッチング・グラント（MG）による「放射線測定器寄贈」プロジェクトを立ち上げ、異例の速さの MG 承認をいただき、この度、2011 年 8 月 29 日（月）に、福島県の須賀川ぼたん RC,郡山西 RC の保育所等で贈呈式が行われました。（＜7 つのクラブと地区による合同奉仕プロジェクト＞と呼称）

参加メンバーは、当地区から、熊澤ガバナー、久保田地区直前代表幹事、高橋札幌北 RC 会長、竹原札幌北 RC 直前会長、佐々木札幌北 RC、若原札幌東 RC 国際奉仕委員長、出村財団委員、堀江の 8 名、RID2530（福島）から、根本ガバナーを含め 15 名、そして、タイ王国からラティーマ女史（ノンカイ RC）を含め 3 名です。

贈呈品として、原子力発電所、核燃料や核成分施設、核廃棄物処理施設、放射線源管理、核医学、環境モニタリング組織向けに特別に設計された商品名「DoseRAE 2」の測定器 120 台（説明書は和訳、ストラップ付）と、タイ王国の子ども達の絵とメッセージが用意されました。

※放射線測定器（ストラップ付）

贈呈は 1）郡山市大成保育所、2）郡山市ニコニコ子供館、3）福島県郡山養護学校、4）特別養護老人ホーム「愛寿園」の 4 つの会場で行なわれました。

※郡山市ニコニコ子供館での贈呈式

※ラティーマ女史　タイ王国の子ども達の絵とメッセージを贈呈

郡山市大成保育所の園児や福島県郡山養護学校の児童達の元気な様子に安心しましたが、これからも「見えない恐怖」は続くのだという思いは強く、少しでも「放射線測定器」がお役に立てればと感じたところです。そして、歓迎していただいた園児・児童の姿を通して、目をウルウルさせながら、「元気をもらったのは私達だ！」と参加者全員の心に刻まれました。

最後に、言い尽くせないほどお世話になった関係者各位に心から感謝申し上げます。

NEWS

Vol.06　（2011/09/05）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度
大震災救援奉仕プロジェクト委員会
委員長　阪崎健治朗
Email: disaster_relief@rid2510.org
URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

東日本大震災に対する復興支援について（その 2）

１．委員会の方針と行動計画

基本的な活動は、あくまでもクラブやロータリアンが主体であること。

中・長期的視点にたって取り組むこと。

ロータリーとロータリーの関係を重視し、情報の収集を行う。

支援対象地域は被災地３県のロータリー地区に支援することを原則とする。

２．支援金

年度１,０００万円とする。（ひとまず目途として１２月末とする）

３．使途

１）第一弾支援活動

被災地のロータリー地区またはクラブの要望に従い、「放射線測定器」を贈呈する。既に、福島県の「須賀川ぼたん RC と群馬西 RC」に１２０台相当の支援金を準備し、815 万円を贈呈した。（ロータリー財団の MG 活用）。地区支援金からは 94 万円の拠出。

２）第二弾支援活動

２５３０地区から要望がある「除染装置」を支援する。

３）第三弾以降

被災地の情報を得て後日決定する。

４　支援活動に関して

当地区委員会は、「義援金」ではなく、「支援金」とする。これにより具体的な支援計画を立て資金確保する。

各クラブが支援金活動をしていただく際、地区はグッズを用意し、購買協力を要望させていただく。（ストラップ：１本１,０００円程度）

この機会に個人的金銭のご負担よりも具体的な支援金確保のためにクラブの創意工夫に期待したい。例えば、イベントやチャリティプログラム、ガレージセール、例会昼食の節食分、ゴルフプレイの際の互助募金など。

地区は今後現地の情報や各クラブの活動状況を「NEWS」でお伝えする。毎月１１日。

５.お願い事項

１）地区とクラブとの連携を深めるために双方向コミュニケーションを高めたい。そのめに「地震担当者」のご登録をお願いしている。クラブでは社会奉仕委員会のご協力をいただければ活性化できるのではないかと願っている。

２）氏名、所属クラブ、メールアドレス

３）連絡先　http://rid2510.org/disaster-relief/

４）振込先　北洋銀行石山通支店（４７８）
口座番号　普通　３８２５２７１
ＲＩＤ２５１０大震災救援奉仕プロジェクト委員会　委員長 阪崎健治朗
（フリカナ：アールアイディ二ゴイチゼロダイシンサイ・・）

６.連絡先

地区事務所（札幌市中央区大通西１１丁目・大通藤井ビル）
ＦＡＸ　０１１－２０７－２５１２

※委員

委員長	阪崎健治朗（札幌西）
副委員長	堀江和美（砂川）、柳　孝一（幌南）
委員	清水　哲（札幌東）、山本雅昭（苫小牧北）、手塚貴志（白老）、井上　晃（小樽）、出村知佳子（札幌北）

＜本文は「第４,５グループ会長幹事会スピーチ資料」である。＞

NEWS

Vol.07　（2011/09/14）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度

大震災救援奉仕プロジェクト委員会

委員長　阪崎健治朗

Email: disaster_relief@rid2510.org

URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

「浜辺と海をきれいにする会」からご寄付

先日、親しくしている札幌幌南 RC の和田壬三弁護士から、「自分たちが主宰している会から RID2510 震災救援奉仕プロジェクト委員会に会の皆が志を寄せてくださった募金を寄付したいから」との連絡をいただきました。

思いがけない連絡でしたが、謹んでお受けしたいと９月１３日午後、ガバナー事務所で「１０万円」をお預かりしました。

「浜辺と海をきれいにする会」を担っておられる札幌幌南 RC の和田壬三氏、奈良岡眞氏、手稲 RC の会員で同会の会長でいらっしゃる丹羽裕而氏のお三方がお見えになり、私が代表してお受けしました。

この会は、毎年１回気候のいい時を選んで市民に呼びかけ、石狩新港浜をクリーンナップする運動だそうですが、今年は３３回目を迎えて、つい先日実施されました。ということは３３年以上もの歴史を有しているということでしょうか。

和田壬三先生が蒔かれた一粒の種はよい地に落ちて、やがて芽が出て花を咲かせるまでに成長したという聖書の言葉をふと思い出しました。

今年はバス１６台を連ねての大市民運動になったそうです。「浜辺と海をきれいにする会」は中枢の方々にロータリアンが多いそうですが、地域とのふれあいを大切に思うロータリーももっと協力しても、という思いになりました。
心から感謝いたします。

記：委員長　阪崎　健治朗

【浜辺と海をきれいにする会】ご紹介

浜辺と海をきれいにする会

CLEAN UP!

当会は、北海道石狩湾の浜辺と海の清掃活動を行っているボランティアの市民団体です。
■環境保護への意識を高めること、
■参加者同士のコミュニティを作ることが、私たちの活動の目的です。

「浜辺と海をきれいにする会」
会長　丹羽 祐而

＜実施要領＞（クリーンアップ作業）
1.日時　平成 23 年 9 月 4 日（日）午前 10 時より
2.場所　石狩新港浜＜現地集合＞
3.参加方法　当日、石狩新港浜の本部にて受付します。
4.用意するもの　軍手、お弁当（できればゴミ拾い等に便利な道具をご用意ください。）
5.その他　作業終了後、参加証がもらえます。

主催　浜辺と海をきれいにする会
後援　北海道・札幌市・石狩市・小樽市・同各教育委員会・札幌市 PTA 協議会、HTB 北海道テレビ放送・NPO 法人茨戸川環境市民フォーラム、北海道環境財団・日本釣振興会北海道地区支部

石狩新港浜をきれいにしましょう！ クリーンアップ 浜辺と海をきれいにする会 CLEAN UP!

URL：http://www.sap-wada-law.com/hama.html

NEWS

Vol.08　（2011/10/11）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度
大震災救援奉仕プロジェクト委員会
委員長　阪崎健治朗
Email: disaster_relief@rid2510.org
URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

「支援ストラップ」購入のお願い

「We are One（みんな、ひとつに）」の気持ちを伝えたいとお考えのロータリーアンが大勢いらっしゃいます。

このために、イベントやチャリティプログラム、ガレージセール、例会昼食の節食、ゴルフプレイの際の互助募金など種々の活動が行われています。

そのような支援活動の一助になればと、地区では「支援ストラップ」をご用意しました。

1 本 1,000 円です。

クラブの支援イベント用に購入していただき、支援の輪を広げていきませんか？

コストは 1 本 200 円です。このため、差額の 800 円が支援金に充当されます。

【申込み方法】

申込み用紙か下記申込みフォームから申込みをお願いします。

http://rid2510.org/disaster-relief/?page_id=330

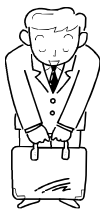
・クラブ名（必須）
・申込み者（必須）
・メールアドレス（必須）
・口数（1 口＝10 本）（必須）
・金額＝1,000 円×本数（必須）
・お届け先（必須）

【お届け】

受付後、お届け日をお知らせします。在庫がない場合には、少々時間を頂戴します。

商品を受け取り後、下記に振り込み宜しくお願いします。

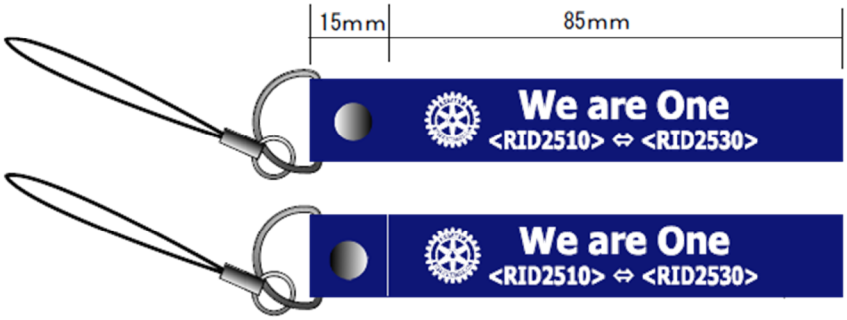
振込先　北洋銀行石山通支店（４７８）
口座番号　普通　３８２５２７１
ＲＩＤ２５１０大震災救援奉仕プロジェクト委員会　委員長 阪崎健治朗
（フリカナ：アールアイディ二ゴイチゼロダイシンサイ・・）



ご協力をよろしくお願いしま

【ストラップップの仕様】

・材質：平織りナイロン(細織り)
・サイズ：　巾=15mm 長さ=100mm
・紐　色：　紺色(Pantone 2747C)
・標準パーツ：　Dカン、携帯黒松葉



RID2510 大震災救援奉仕プロジェクト委員会　支援ストラップ　担当者　御中

（FAX　0125-55-2152）

支援ストラップ申込み用紙

申込み日：　　年　　月　　日

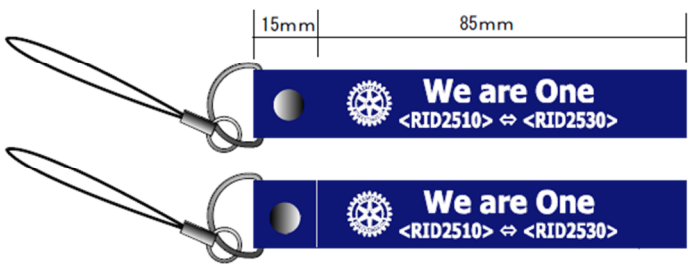
クラブ名	RC＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
申込み者	
メールアドレス	
口数（10 本単位）	＿＿＿口（＿＿＿本）
金額＝1,000×本数	＿＿＿＿＿＿＿＿円
お届け先	〒 住所： TEL：

振込先

北洋銀行石山通支店（４７８）、口座番号　普通　３８２５２７１

ＲＩＤ２５１０大震災救援奉仕プロジェクト委員会　委員長 阪崎健治朗

（フリカナ：アールアイディ二ゴイチゼロダイシンサイ・・



NEWS

Vol.09　（2012/02/22）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度
大震災救援奉仕プロジェクト委員会
委員長　阪崎健治朗
Email: disaster_relief@rid2510.org
URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

皆様の支援金は大きく育ちます。

震災発生後に皆様から御預りしました義援金のうち 1,290 万円がガバナー会より返金され、事業費の現金拠出金（1,244 万円）を主に利用させて頂いています。

①放射線測定器贈呈、②飯館村復興支援号贈呈、③福島キッズキャンプ IN 北海道、④海星水産高校の校舎の復旧活動の 4 つの事業総額は 4,565 万円であり、地区のロータリアンの皆様からお預かりした地区支援金からは 1244 万円を拠出予定です。

皆様からの支援金が地区財団委員会のご協力のもと、財団プログラムを活用することで 4565 万円／1244 万円≒3.7 倍の大きな支援事業となり被災地に届けられています。

★RID2510 皆様からの義援金の事業拠出明細（2012./2/22 現在）

事業内容	事業費	拠出金★
1.放射能測定器 （災害マッチンググラント）	815 万円	94 万円
2 飯舘村支援車両 （東日本震災復興支援基金）	450 万円	300 万円
3 福島キッズキャンプ IN 北海道 （東日本震災復興支援基金）	1,000 万円	450 万円
4 いわき海星高校復旧事業 （イギリス財団他との共同）	2,300 万円	400 万円
合計	**4,565 万円**	**1,244 万円**

NEWS

Vol.10　（2012/02/27）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度

大震災救援奉仕プロジェクト委員会

委員長　阪崎健治朗

Email: disaster_relief@rid2510.org

URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

福島キッズキャンプ　IN　福島＜春編＞

目的

春、夏の休暇内部被曝の恐怖を抱えている福島の子ども達に少しでも心を癒し、楽しい時間を過ごしてもらうために、雄大な自然と見所の多い北海道に招聘し、有意義な時を提供することを目的とする。
要望があれば、同時に子ども達の甲状腺などの検査を専門のドクターの協力を得て、子ども達の健康管理を支援する。

事業の考え方

目的にあるように内部被爆の恐怖を抱えている福島の子ども達が楽しく時間を過ごしてもらうことを第 1 にして考える。（ロータリアンの目線ではなく）
また、今回の主な招待者である飯館村の子供達は、札幌という都会の雰囲気を味わってみたいとの要望もあり、この要望に応える必要もある。

募集人員等

飯舘村の子ども達（小学校 4･5･6 年生）：30 名　保護者・**大学生**：5 名
申込締切：2012 年 3 月 5 日（月）消印有効
参加の確定：応募が定員を超えた場合は事務局にて検討し, 高学年から優先、参加のご案内は電話
参加者確定後、説明会開催（2012 年 3 月 17 日（土））：当地区からスケジュール説明者 1 名と MG 責任者 1 名の参加が必要か？
申込み状況：39 名（2012/03/01 現在）＜出村さんからの情報＞

スケジュール

日付	時刻	プログラム	備考
3 月 27 日 （火）	8:30 9:00 11:00 12:50 13:30 15:00 16:00 18:00 20:00	福島駅西口　集合 福島駅西口　出発　貸切バス→福島空港へ 福島空港　出発(NH4785)→新千歳空港へ 新千歳空港　着　空港内またはバス内昼食 新千歳空港　出発　貸切バス→キロロリゾートへ キロロリゾート　着 開会式　オリエンテーション　ホテル館内見学 夕食　ウエルカムパーティー 入浴・就寝	
3 月 28 日 （水）	7:30 8:00 9:30 12:00 16:00 18:00 20:00	起床 朝食 活動開始　スキースクール体験 or 雪遊び 昼食（リゾート施設）の活用 その他 活動終了 入浴・就寝損害保険	
3 月 29 日	7:30 8:00 9:30	起床 朝食	

NEWS

Vol.10　（2012/02/27）

We are one ～みんな、ひとつ～

国際ロータリー第 2510 地区（北海道西部）

2011-2012 年度

大震災救援奉仕プロジェクト委員会

委員長　阪崎健治朗

Email: disaster_relief@rid2510.org

URL: http://rid2510.org/disaster-relief/

(木)	12:00 16:00 18:00 20:00	活動開始　スキースクール体験・雪遊び 昼食（リゾート施設）の活用 その他 活動終了 入浴・就寝	
3 月 30 日 (金)	7:00 7:30 8:45 10:20 12:00 13:30 17:30 18:00 20:00	起床 朝食 キロロリゾート出発（貸切りバス）→小樽水族館 小樽水族館　見学 昼食（祝津付近） 札幌方面へ　出発　貸切バス 白い恋人ファクトリー　大倉山　他　体験見学 ホテル　ロイトン札幌　着 夕食 入浴・就寝	
3 月 31 日 (土)	7:30 8:00 9:30 12:00 13:10 17:30 18:00 20:30	起床 朝食 「さっぽろ探検ミサンガラリー地下鉄/ 散歩」　出発 ①地下鉄 11 丁目等→②テレビ塔等 昼食（③ラーメン共和国・札幌駅） ④北海道四季劇場「ライオン・キング」　鑑賞 ⑤中島公園ホテルライフォート（ゴール） ホテル　ロイトン札幌　着　作文　荷物整理 夕食　閉会式　さよならパーティー 入浴・就寝	北海高校インターアクト
4 月 1 日 (日)	7:30 8:00 9:30 10:00 14:40 17:30 18:50 19:30 21:00	起床 朝食 出発　貸切バス→北海道神宮 北海道神宮・円山動物園　見学、昼食 出発　貸切バス→新千歳空港 新千歳空港　出発　機内にて夕食（弁当）→福島空港 福島空港　着 福島空港　出発　貸切バス→福島駅　西口 福島駅　西口　着	

期待されるグループ及びインターアクト

④札幌・札幌あけぼの・札幌はまなす・札幌北、札幌モーニング・札幌西・札幌西北・札幌手稲

⑤札幌東・札幌清田・札幌幌南・札幌真駒内・札幌南・新札幌・札幌大通公園・札幌セントラル

⑥岩内・倶知安・小樽・小樽南・小樽銭函・蘭越・余市

・北海高校インターアクト